

井上さし

父と暮せば

川西町演劇研究会



おとつたん、
ありがとうございました



父・竹造役 古川 孝



四代目美津江役 鶴絵里子



五代目美津江役 ニコ

第一回公演 寒河江市	平成 28 年 6 月 5 日(日) 総合福祉保健センター ハートフルセンター 出演/古川 孝・鶴 英里子	第四回公演 鶴岡市温海	平成 28 年 9 月 18 日(日) 温海ふれあいセンター 多目的ホール 出演/古川 孝・ニコ ☺
第二回公演 東根市	平成 28 年 7 月 31 日(日) 総合保健福祉施設 さくらんぼタントクルセンター 出演/古川 孝・ニコ ☺	第三回公演 山形市	平成 28 年 8 月 14 日(日) 山形市民会館 小ホール 出演/古川 孝・鶴 英里子
		全公演：開場 13:00、上演 14:00~15:30 チケット料金：1,500 円 お問い合わせ：(0238)-43-7773(古川)	

父と暮せば

作・井上ひさし

昭和二十三年の広島。福吉美津江の自宅。美津江は、父・竹造と二人で暮らしている。ただし、その竹造は原爆の閃光を受けて死亡したはずなのだが・・・ある時再び美津江の前に現れたのである。でも、美津江には特に動じたり怯えたりするそぶりは無い。美津江は明るく快活だが、こころの奥では原爆被爆後、生き残ってしまったことへの罪悪感をもっており、勤め先である図書館で、原爆の資料を集めているという木下青年から好意を寄せられているものの、死者への罪悪感から親密になれないでいる。竹造は、美津江の日々の話し相手として、彼女を楽しませ、時に論し、助言を与える。美津江は、木下青年から彼の故郷の岩手と一緒に来てほしいと誘われたと竹造に告げる。竹造は、それは結婚の申し込みで、ぜひ行くべきだというが、美津江はまたも逃げようとする。そして、父と娘の最後の会話が始まるのだった・・・

公演予定 日時／会場

- 第一回公演 平成28年6月5日(日)
寒河江市 総合福祉保健センター
ハートフルセンター
出演 / 古川 孝 ・ 鶴 英里子
- 第二回公演 平成28年7月31日(日)
東根市 総合保健福祉施設
さくらんぼタントクルセンター
出演 / 古川 孝 ・ ニコ☺
- 第三回公演 平成28年8月14日(日)
山形市 山形市民会館
小ホール
出演 / 古川 孝 ・ 鶴 英里子
- 第四回公演 平成28年9月18日(日)
鶴岡市温海 温海ふれあいセンター
多目的ホール
出演 / 古川 孝 ・ ニコ☺
- 全公演 開場 13:00
上演 14:00~15:30
チケット料金 1,500円

2000年に川西町フレンドリープラザ演劇学校を卒業し国民文化祭「わが町」に出演。川西町演劇研究会を主宰して「真夏の世の夢」、「オイディプス王」、「ばらばら」「銀河鉄道の夜」などの公演を行う。2010年から4年にわたって、米沢市民ミュージカル伝国座で「Faith」の主演を務める傍ら、映画「エクレール〜お菓子放浪記」「オ乃ガワ」、「私を愛した物体」、「おばあさんの反乱」、「父さんの花笠」子供のためのオペラ「ヘンデルとグレーテル」など、精力的な出演活動を続ける。映画「いしゃ先生」にメインキャストとして出演。



父・竹造役
古川 孝

山形県天童市出身。中学生の時、初めてミュージカルの舞台と出会って感動し、それ以来音楽ステージと様々なジャンルの舞台に出演することを志してきました。今回は御縁あって二人芝居の名作に挑戦することになりました。井上ひさし先生の台本は本当に素晴らしく、稽古しながら感動を感じるばかりです。現在はピアノ教室を主宰、講師をしながら様々な舞台に立ち続けています。この芝居の美津江という娘役の台詞には心から共感するものがたくさんあります。劇中に込められた励ましの言葉、心から共感した想いをしっかり皆様に伝えたいと必死に台本に向き合って稽古を致しました。悲しくとも、どこか可笑しく温かい舞台になりますようにと努めております。



四代目・美津江役
鶴 英里子

山形県酒田市出身。「表現集団エッグ・プロジェクト」所属。映画やドラマ、舞台、ラジオ、イベントMC、テレビポーターなど幅広く活躍中。映画「いしゃ先生」のオーディションにて照子役に抜擢され好演。義理の父親役が奇しくも古川氏である。その撮影をきっかけに出会い、今度は本当の父親役として舞台に挑む。「何事も経験、何事も楽しく」をモットーに”笑み”を大切に様々なことに挑戦していきます。



五代目・美津江役
ニコ ☺

作・井上ひさし 出演 / 古川 孝 出演 / 鶴 英里子 出演 / ニコ☺
後援：株式会社オフィス深町 お問い合わせ：TEL 0238-43-7773 (古川)